

彦根城 国宝:(滋賀県彦根市)

日本で12箇所の安土桃山時代から江戸時代に建造された天守が現存する城郭の一つ(現存12天守)で、その内、国宝に指定された現存天守のある国宝四城の一つに数えられる。



第 2640 地区 和歌山東南ロータリークラブ WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 4号
通算 1865回

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀 26 経済センター 7F
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 津川善昭 幹事 溝落和作
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会
6月3日(水)
18:30～華月殿

ロータリーソング：君が代・われ等
行事：I DM発表④
ロータリー情報・規定委員会

次回の例会
6月10日(水)
18:30～華月殿

行事：クラブ協議会

先週例会報告

ゲスト：ガバナー 勝野露観様、ガバナー補佐 浦 武宏様、地区代表幹事 桃田隆彦様

会長報告

津川善昭会長

和歌山南RC、東南RCの合同例会の開催に際し、貴クラブの皆様にお世話して頂き厚く御礼申し上げます。またご多忙の中、勝野ガバナー、桃田代表幹事、浦ガバナー補佐のご列席を仰ぎ豪華な合同例会が開催できましたことに会員一同深く感謝しております。第2640地区73クラブの中で、今期3月までの集計で、例会出席率はもとより、会員増強 ナンバーワンの和歌山南RCと2位の和歌山東南RC、両クラブの懇親会が大変楽しみです。大いに飲んで親睦を深めたく思いますので宜しくお願いします。



ニコニコ箱

浦 武宏ガバナー補佐様・合同例会にお招きいただきありがとうございます。
和歌山南RC 成瀬宏司様・勝野ガバナー、浦ガバナー補佐、桃田代表幹事にお越し頂き、又東南RCの皆様本日はありがとうございます。
和歌山南RC 村上恒夫様・勝野ガバナー、浦ガバナー補佐、桃田代表幹事をお迎えし、東南RCさんと16年ぶりに合同例会をさせていただいて。神谷君・溝落様、知事賞受賞おめでとうございます。郷間君・南ロータリークラブ様との合同例会、宜しくお願い致します。
竹中君・お久しぶりの合同例会、お世話になります。山田君・久しぶりです。お世話になります。中岡君・合同例会、よろしくお祈りします。南君・南ロータリークラブとの合同例会、よろしくお祈りいたします。

幹事報告

溝落和作幹事

幹事報告はございません。

「感謝城」 ロータリー米山記念奨学会
参千万円達成クラブ
和歌山東南ロータリークラブ
六千万達成クラブ
和歌山南ロータリークラブ



	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南育英会
累計	1,824,193	343,000	581,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	41名	5/29	29名	74.36%
出席免除会員	2名	5/13	36名	94.87%

講話 勝野露視ガバナー

本日は和歌山南&東南 RC の合同例会に桃田代表幹事ともどもお招き戴きまして有難う御座います。過日、4月25日、26日に堺のリーガロイヤルホテルに於いて開催されました国際ロータリー2640地区の地区大会に多数御参加下さり、誠に有難う御座いました。皆様の御陰をもちまして本年度の地区大会は大成功裏に幕を閉じる事が出来ました。昨年8月の末より地区の様々のクラブを訪問させて頂き、様々のロータリアンとの御縁を戴いたのです。我が地区には実に素晴らしい魅力ある真のロータリアンが沢山おられました。私はガバナーになって、誰よりも多くのロータリアンと親しくなり沢山の友を獲得したのです。又、多くのクラブの活動状況と会員減少の問題、会員の高齢化の問題など悩んでおる所をこの目で見させて頂きました。

私の年度は食品偽装事件で始まり漢字検定問題で終わったのです。これには全てロータリアンが関わっており、「精神レベルの低下と責任感の無さ」に嘆きました。そして最も考えさせられましたのは、ロータリアンでありながらロータリーを真に理解しておらぬ会員が非常に多いことです。「ロータリーについて」勉強しておらぬ方が多いことです。これではロータリーの持つ素晴らしさ！ロータリーの魅力！を分からぬのは無理がないと認識したのです。そこで私はガバナー月信に於いて従来とは全く違った視点、切り口でロータリーについて書いてまいったのです。即ち、ロータリー綱領、4つのテスト、職業奉仕、社会奉仕と社会奉仕宣言たる決議 23-34、真の指導者・信のリーダー、青少年育成宣言についてであります。①思いやりと、弱きを見ては助けんとする心、②正義感、③真の友情、④責任感の自覚、⑤高い知識と見識。この五つから真の指導力と品性と高い精神性が生まれます。これがロータリーの綱領の精神であり、四つのテスト、決議 23-34 の魂であります。ロータリーは何よりもこの5か条を大切に作る組織なのです。この心をもって世の為、世界の為に役立つ存在感のある人間を育成しようと頑張っておるのです。地区に於いて私が発見し、一生涯の友人になろうと共に誓い合ったロータリーのメンバーは沢山おられるのですが、この人達はこの5つの条件を共通して持っておられました。

本年度のテーマは「夢を形に！」。私達は夢と憧れがないと生きていけません。夢と憧れの存在であるロータリアンになりたいものです。

本年、皆様に御協力いただいた事に心より御礼申し上げて終わりといたします。



「和歌山南ロータリークラブと和歌山東南ロータリークラブ」

和歌山南ロータリークラブ 山中 静会員

私は南ロータリーの創立時の但一人のメンバーです。今日の合同例会に当たり昔話をさせて頂きます。昭和三十六年(1961)4月28日和歌山南ロータリークラブの創立総会が開催されました。当時大阪府と和歌山県が366地区でガバナーは中野静男氏で大阪の帝国化工(現テイカ)の会長でロータリーに熱心な方でした。同年5月14日アジアで初めて国際大会が東京で開かれるので、其れに参加出来る様に急いで和歌山に第3番目のロータリークラブを作る為特別代表に和歌山ロータリークラブの井関久楠氏を任命され、和歌山及び和歌山東ロータリーの会員の協力を得て24名で創立されました。平均年齢が46歳の若いクラブでした。私はクラブでは2番目に若い36歳でしたが、幹事の大役を仰せつかりまして、色々苦勞し又失敗も有りましたが、RI本部への報告が英文で作る苦勞が忘れられません。その年の国際大会の参加又、11月17日のチャーター伝達式も印象深い行事でした。南ロータリーは県下十一番目のクラブで6年間一番若いクラブでした。6年後思いがけず会長予定者の転勤により私が会長となり、粉河ロータリークラブの創立総会に出席して祝辞を述べましたがその中で県下で初めて弟クラブが出来て嬉しいと述べました。1970年7月より和歌山県下で初めてのガバナーとして和歌山ロータリークラブの井関久楠氏が就任しガバナー事務所に和歌山クラブよりの幹事の皆様に交じって私も地区会計に就任しました。



266地区のクラブ数を増やす必要があり、井関ガバナーは人口も増加している和歌山市にもう一

＜次頁へ続く＞

つのクラブ創立を和歌山南クラブに要請され、ベテランの若月春雄氏をガバナー特別代表に任命されました。南ロータリーは和歌山東南ロータリー担当委員会の委員長に野田光男氏副委員長に前田頼一氏を、委員に有田茂一氏を任命しました。和歌山ロータリー、又和歌山東ロータリーの皆様のご協力のお陰で会員の皆様のご推薦を得て1971年2月20日会員25名で創立総会が開かれました。会長に南ロータリークラブの岩橋健氏のご尊父岩橋東太郎氏、幹事に谷口数木氏が就任され、クラブ地域は南ロータリーの地域うち、和歌川より東側となりました。現在、チャーターメンバーは1名と伺っています。このロータリー年度に設立されたクラブは大阪心斎橋、大阪淀川と合わせて3クラブでした。例会場は農協会館で土曜日が例会日でした。会員皆様の努力の結果認証状伝達式が同年昭和46年11月20日(土曜日)正午より農協会館で開かれました。式次第は点鐘を特別代表の若月春雄氏が打ち、次いで若月氏が開会のことばを述べ、国家並びに奉仕の理想を斉唱後若月氏よりガバナー及び来賓紹介がありました。来賓は和歌山県知事大橋正雄氏、和歌山市長宇治田省三氏、第366区ガバナー尾形繁之氏、直前ガバナー井関久楠氏、パストガバナー塚本義隆氏、同じく原田秀雄氏、参加クラブ代表和歌山ロータリークラブ会長市川宗光氏でした。次いで参加クラブ紹介が新クラブの幹事谷口数木氏よりなされました。参加クラブの数は29、参加者は297名で東南クラブを加えて30クラブ、330名の盛況でした。

和歌山東南ロータリークラブ 創立当時を振り返って

太田豊隆会員

「創立当時を振り返って」と言うことですが、気がついてみると創立当時のメンバーが一人になっていました。昭和46年2月20日、丁度38年前のことですが、和歌山南ロータリークラブさんの創立10周年、記念事業で当クラブを作って頂きました。ガバナー特別代表が若月春雄先生、ガバナーが井関久楠様、会長が日前宮の紀様で、拡大委員長が前田頼一様でした。特別代表幹事の野田光男様のお世話で、新クラブを作るについて30代の会員に多く入って貰えとのこと、入会当時32歳の日前宮の紀さん(紀会長のご子息)、豊の印南晴生さん、太田の3人が入らせて頂きました。和歌山南ロータリークラブの野田光男様が練習例会・創立後の毎例会にお越し頂き、ロータリー会員の特典はロータリーの例会に出席できることが最大の特典である等、熱心にご教授いただきました。私がよく欠席するもので、印南さんなどは例会ごとに家まで迎えに来てくれて100%の出席を目指したものでした。まず、100%の出席、欠席の時はメイクアップ、それから新入会員の獲得。2月が創立ですので、11月のチャーターナイトが2年目ということになり、10か月の間に25名から34名まで増強しました。創立当時の平均年齢が51.6歳、10ヶ月で平均60歳ぐらいまでなったと聞きました。年会費が年間6万円位、当時は結構高い会費かと思いました。それから会員増強では区域割が厳しく住所・事務所・連絡所などと理由付けをしました。



残念なこと 苦労というような話はありませんが、何処のクラブでもおありかと思いますが、ロータリー活動に特に熱心な方とそれほど熱心でない方が熱烈に討議すると、時には熱くなりすぎて、やり場がなくなり、前に進まず良い会員をたくさん退会に進ませてしまったこと。会議の一言で帰りに退会などとなったこと。

当クラブが15周年の時は和歌山中ロータリークラブをお世話して作る担当になり、和歌山南ロータリークラブの皆様のご苦労が良くわかりました。まだまだ健康が許せばロータリアンを続けたいと思っていますので、宜しく願いいたします。ありがとうございました。



和歌山南RC・和歌山東南RC合同例会 5月29日(金) 18:30~
ホスト 和歌山南RC ダイワロイネットホテル和歌山4F

